

2025年度 他施設新人看護職員研修実施要項

1. 目的 安全で質の高い看護を提供するために必要な知識を学ぶ
2. 目標 多くの看護実践の場に共通する基本的で最新の看護の知識や考え方を習得する
3. 方法・定員・時期 (1) オンデマンド配信の講義・定員なし
期間：2025年4月2日(水)～7月16日(水)
- (2) 技術研修・定員15名程度
日程：2025年5月22日(木)
※技術研修は必ず先輩看護師とともに来院ください
6. 対象 免許取得後2025年度に初めて看護職として就業する新人看護職員
7. プログラム 別紙参照ください
8. 申込方法 以下をメール本文に記載しお申し込みください。
①代表者(あるいは担当者)の役職・氏名
②病院名 ③郵便番号・住所 ④電話番号
⑤新人看護職員の数
⑥参加希望
オンデマンド配信・技術研修
9. その他 新人看護職員臨床実践能力向上研修支援事業費補助金申請のために必要となる事項として以下の5点につき記載し研修者名簿として提出いただきます。後日フォーマットを郵送いたします。
①研修者氏名 ②免許種別 ③免許取得年月日
④採用年月日 ⑤今回取得した免許での採用年月日
10. 受付期間 2025年3月26日(水)まで

<主催>

旭川医科大学病院看護部
(看護職キャリア支援職場適応支援担当・教育担当副看護部長)

<申し込み先>

旭川医科大学病院看護部
看護職キャリア支援担当 山澤絵莉奈

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL：(0166) 69-3607 (直通)
E-mail：erinal023@asahikawa-med.ac.jp

受講方法

【オンデマンド配信の講義】

1. 申込～受講決定まで

- 1) 申込はメールでお願いします。メール本文に以下を記載ください。
 - ①代表者（あるいは担当者）氏名
 - ②病院名 ③郵便番号・住所 ④電話番号
 - ⑤新人看護職員の人数
 - ⑥技術研修希望の有無と希望者数
- 2) 申込を受理した旨のメールが届いていることを確認ください。届いていない場合には電話で連絡ください。

2. 受講（動画の視聴）

- 1) いただいたメールアドレスに動画の URL を送信しますので視聴ください。必要な講義のみの視聴も可能です。何度でも視聴可能です。
- 2) 拡散防止の観点から以下をお願いいたします。
 - ・ URL は代表者（あるいは担当者）の方で管理をお願いいたします。
 - ・ URL を他の人に知らせること、ネット上に公開することはお控えください。
 - ・ 動画の埋め込み、録音・録画することはお控えください。
 - ・ 研修者には、講義資料を SNS などでも共有したり、別のサイトにアップロードすることがないように声をかけてください。
- 3) 講義の内容に関わる質問等がある場合にはメールでお願いいたします。すぐに回答できませんことをご了承ください。
- 4) アンケート（研修者および指導者）の記載をお願いいたします。
- 5) 視聴等に関する不具合については遠慮なく問い合わせください（対応可能時間 9:00～15:00）。

3. 受講後

- 1) 免許取得年月日が分かり次第、研修者名簿の返送をお願いいたします。
- 2) 全研修が終了次第、アンケートの返送をお願いいたします。研修者アンケートには氏名を記載いただきます。氏名は、補助金の対象となる新人看護職員を抽出・確認することのみに使用いたしますのでご了承ください。

【技術研修】定員 15 名程度

研修日に旭川医大病院正面玄関に集合ください。必ず先輩看護師とともに動きやすい服装でいらしてください。詳細は後日お知らせします。

2025 年度 他施設新人看護職員研修プログラム

【オンデマンド配信の講義】

トピックス研修

NO	タイトル	時間	内容	講師
1	「困った」を笑顔に変える認知症ケア	25 分	認知症ケア	認知症看護認定看護師
2	フレイル予防のための看護	15 分	高齢者の特徴とケアの基本	老人看護専門看護師
3	新人看護職のメンタルヘルス	30 分	リアリティショックとその対応	旭川医科大学看護学科 精神看護学教授

技術的側面（新人看護職員研修ガイドラインより）

NO	タイトル	時間	到達目標の項目	講師
4	「食べる」を支える嚥下評価と口腔・食事ケア	30 分	[食事援助技術]	摂食・嚥下障害看護認定看護師
5	ベッド上ポジショニング・体位変換の基本	20 分	[活動・休息援助技術]	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
6	褥瘡予防の基本	35 分	[創傷管理技術]	皮膚・排泄ケア認定看護師
7	薬剤の基礎知識	20 分	[与薬の技術]	薬剤師
8	注射剤に関する基礎知識	30 分	[与薬の技術]	薬剤師
9	静脈注射に関する基礎知識	20 分程度	[与薬の技術]	職場適応支援担当
10	静脈注射の実際	20 分程度	[与薬の技術]	職場適応支援担当
11	糖尿病とインスリン療法	20 分	[与薬の技術]	糖尿病療養指導士
12	輸血の基本	20 分程度	[与薬の技術]	臨床検査技師
13	急変時の観察と初動	15 分	[救命救急処置技術]	救急看護認定看護師
14	救急救命の実際	20 分程度	[救命救急処置技術]	クリティカルケア認定看護師
15	フィジカルアセスメント	20 分程度	[症状・生体機能管理技術]	職場適応支援担当
16	心電図を見る	20 分	[症状・生体機能管理技術]	集中ケア認定看護師
17	感染予防対策の実際	20 分程度	[感染予防技術]	感染管理認定看護師
18	私が守る患者の安全	25 分	[安全確保の技術]	医療安全管理部 専任リスクマネージャー

看護職員として必要な基本姿勢と態度（新人看護職員研修ガイドラインより）

NO	タイトル	時間	到達目標の項目	講師
19	医療の場面で考える倫理	25 分	[看護職員としての自覚と責任ある行動]	倫理研究担当
20	社会人基礎力とリフレクション	30 分程度	[生涯にわたる主体的な自己学習の継続]	職場適応支援担当

【技術研修】定員 15 名程度

5月22日（木）9時～16時

採血、静脈注射（含翼状針・留置針の穿刺）、12誘導心電図の装着、口鼻腔・気管（気管切開）吸引、救急救命の実際